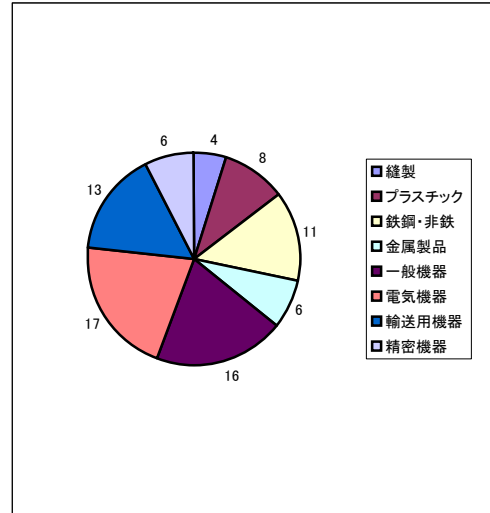


発注動向

-2009.7-

- 調査時点 平成21年7月調査(21年6月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 81社(回答率:54.0%)
(縫製4社、プラスチック8社、鉄鋼・非鉄11社、
金属製品6社、一般機器16社、電気機器17社、
輸送用機器13社、精密機器6社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12末時点)

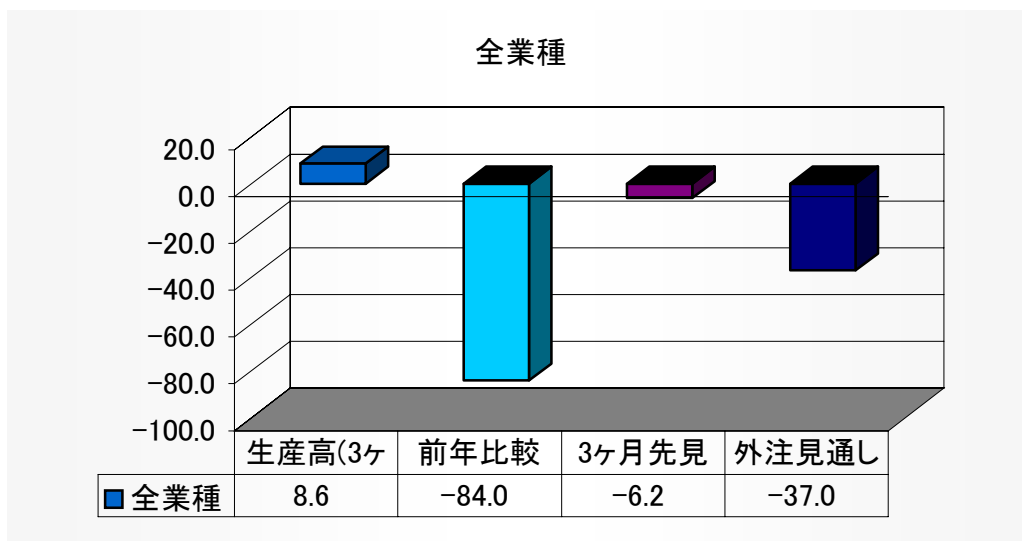
縫製	4	6.3%
プラスチック	8	12.5%
鉄鋼・非鉄	11	17.2%
金属製品	6	9.4%
一般機器	16	25.0%
電気機器	17	26.6%
輸送用機器	13	20.3%
精密機器	6	9.4%



全業種

前回調査結果(3月末時点)に比べ、生産高の3ヶ月前比は+8.6(前回▲72.0)でプラス80.6ポイントと大幅な改善が見られる。また、生産高の前年対比は▲84.0(前回▲86.6)でプラス2.6ポイントとほぼ横ばいである。さらに、生産高の3ヶ月先見通しについては▲6.2(前回▲35.4)でプラス29.2ポイントと改善が見られる。

一方、外注利用の見通しについては、▲37.07(前回▲53.7)でプラス16.7ポイントと改善が見られる。



■ 生産高

生産高の3ヶ月前比は、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「輸送用機器」が+46.2(前回▲83.3)でプラス129.5ポイント、「鉄鋼非鉄」が+27.3(前回▲90.0)でプラス117.3ポイントとなるほか、「プラスチック」、「電気器」等でも、大幅な改善が見られる。また、「一般機器」が▲37.5(前回▲61.1)でプラス23.6ポイントと改善が見られる。さらに、「縫製」についてはほぼ横ばいである。

生産高の前年対比は、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「精密機器」が▲66.7(前回▲100.0)でプラス33.3ポイントと大幅な改善が見られる。また、「輸送用機器」が▲76.9(前回▲100.0)でプラス23.1ポイント、「電気機器」が▲82.4(前回▲100.0)で17.6ポイントと改善が見られる。さらに、「プラスチック」、「鉄鋼・非鉄」及び「縫製」では横ばい若しくはほぼ横ばいの傾向が見られる。一方、「一般機械」が▲81.3(前回▲61.1)でマイナス20.2ポイント、「金属製品」が▲100.0(前回▲61.1)でマイナス18.2ポイントと、引き続き悪化傾向が見られる。

■ 業況3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「金属製品」が▲16.7(前回▲81.8)でプラス65.1ポイント、「電気機器」が0.0(前回▲46.2)でプラス46.2ポイントとなるほか「プラスチック」、「精密機器」等でも、大幅な改善が見られる。また、「鉄鋼・非鉄」と「輸送用機器」が横ばい若しくはほぼ横ばいである。一方、「縫製」が▲50.0(前回▲33.3)でマイナス16.7ポイントと引き続き悪化傾向が見られる。

■ 外注見通し

外注見通しは、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「電気機器」が▲29.4(前回▲69.2)でプラス39.2ポイントと大幅な改善が見られる。また、「プラスチック」が▲25.0(前回▲50.0)でプラス25.0ポイントとなるほか「一般機器」、「精密機器」でも改善が見られる。さらに、「金属製品」、「輸送用機器」及び「鉄鋼・非鉄」はほぼ横ばいである。一方、「縫製」が▲100.0(前回▲66.7)でマイナス33.3ポイントと大幅な悪化が見られる。

